

カムログスタイルの提案

camlog

～選択肢の多いシステムを使いこなすワンポイントアドバイス～

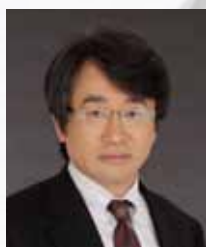


インプラントシステムに選択肢が多いことは臨床上で有利です。カムログシステムは1種類の外科キットでプロモートとプロモートプラスの2種類の機械研磨面を使い分け、必要に応じてプラットフォームスイッチングが選択できます。このことは、軟組織の薄い下顎臼歯、唇側軟組織を安定させたい審美領域いずれの対応もできることを意味します。

さらに3.3、3.8、4.3mmと0.5mm間隔の径は骨幅に適したサイズを提供してくれます。ガイデッドサージェリーにおいては、パイロットドリルガイドシステムと埋入窩形成から埋入までガイドしてくれるカムログガイドを選択できます。印象採得においてはインプラントレベルとアバットメントレベルが、さらにオープンレー、クローズドトレー法が選択できます。アバットメントにおいては既製のものから、大きいサイズのユニバーサルを削り出す方法、さらにはCAD/CAM用チタンベースなど、コスト面を優先するケース、審美面を優先するケース等、いずれにおいても最適なパーツを選択することができます。

システムを使いこなし、目の前の患者さんの満足度をアップさせるために、新しい‘カムログスタイル’いっしょに考えてみませんか!

講師略歴



講師: 森田 潤 先生

昭和62年 大阪大学 卒業
小室歯科難波診療所勤務
平成3年 モリタ歯科医院開設
平成18年 現在地に移転開業(コーンビームCT設置)
平成23年 大阪大学大学院修了
(顎口腔機能再建学/統合機能口腔科学専攻)
日本口腔インプラント学会
日本顎咬合学会
日本臨床歯周病学会
口腔衛生学会
American Academy of Periodontology 会員
European Academy of Osseointegration 会員

講演内容

診査/診断

- CTによるポジショニングの診断
- 埋入位置、および本数の考え方
- 抜歯か保存か? 患者の希望とエビデンスの融合

インプラント埋入

- プロモートプラスとプロモートの使い分け
- ガイデッドサージェリー
【カムログガイドvsパイロットドリルガイド】

カムログインプラントを使いこなす

- 辺縁周囲骨の安定
プラットフォームスイッチングの選択
- アバットメントの選択基準
既製vsUCLAvsユニバーサルvsジルコニア
- 印象採得 インプラントレベルvsアバットメントレベル
- セメンティングvsスクリューリテイニング

チームアプローチ

- 院内システムの確立
- いまスタッフが何を求められているか?

トラブルケースの対処方法

受講料

¥5,250-

三井住友銀行 梅田支店
普通 2805612 (株)アルタデント
(税込) *入金の確認をもちまして受付完了とさせていただきます。

日時

2012年3月20日(火祝) 13:00~17:00

場所

ハービスPLAZA 5F会議室 2号室

<http://www.herbis-kaigi.com/index.html>
大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA 5F

主催・お問合わせ

ALCADENT CORPORATION
株式会社 **アルタデント**

本社 〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目8-31 第三東洋ビル2F TEL(06)6377-2221 FAX(06)6377-2223
東京支社 〒108-0072 東京都港区白金1-25-20 プレシースビル本館4F TEL(03)5420-2290 FAX(03)5420-4790

カムログ

検索



www.alta-dent.com

本セミナーに参加ご希望の方は下記をご記入の上、FAX(06-6377-2223)または上記HPよりお申込み下さい。

2012.03.20 インプラント講演会 に申し込みます

アルファベット表記				ふりがな			
お名前				医院名			
医院ご住所	〒	都道府県	市町区				
T E L	-			F A X	-		